

# 4 農業農村整備の主要施策

## 1 基盤整備

### 1) 畑地かんがい・ほ場整備

南薩地域においては、池田湖や金峰ダムを水源として、畑や水田へのかんがい施設の整備が進められてきた。

これらの整備により、地域のニーズに応じた収益性の高い安定した営農が行われている。



南薩地域の畑地散水



かんがい用水が整備された水田地帯

### 2) 農道整備

農業機械の安全な通行や、農作物輸送の効率化を図るため、地域の営農に対応した農道の整備を推進する。



### 南薩地域の広域農道

南薩地域は、薩摩半島の南部を東西に走る広域農道南薩地区を始めとし南薩東部や日置南部、川辺など多くの広域農道が整備されており、南薩地域の基幹的農道として地域農業の発展に大きく寄与している。



### 3) 農地防災・保全

農地及び農業用施設や農作物への被害を未然に防止するため、排水路等を整備する。



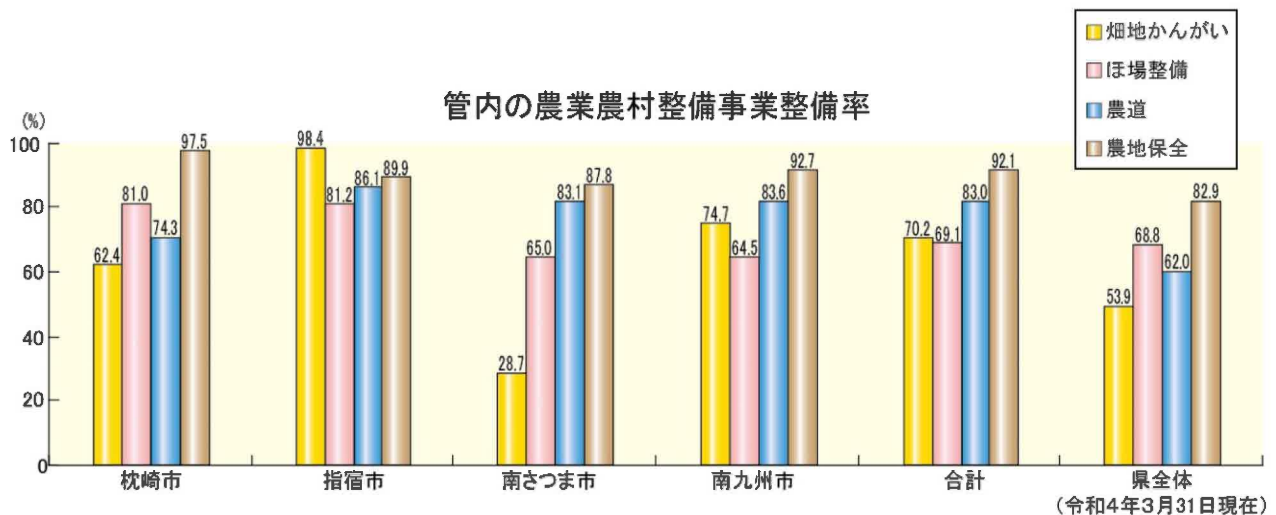
農村災害対策による緊急避難路の整備



農地保全による排水路整備



農地保全による承水路整備





## ② 水土里サークル活動（多面的機能支払交付金）

水路の泥上げや農道の路面維持等の地域資源の基礎的保全活動や農村環境の保全活動に28組織が取り組んでいる。  
また農業用排水路や農道の長寿命化のための活動にも24組織が取り組んでいる。

多面的機能支払交付金の概要【令和4年6月末時点】

南薩地域の令和4年度多面的機能支払交付金取組状況

農地維持支払交付金	資源向上支払交付金
<p>○農地、水路、農道等の地域資源の基礎的保全活動（農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等）</p> <p>○農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化、地域資源保全管理構想の作成等</p>	<p>○地域資源の質的向上を図る共同活動 ・水路、農道等の軽微な補修、農村環境保全活動 ・多面的機能の増進を図る活動</p> <p>○施設の長寿命化のための活動</p> <p>○農地・水・環境保全の広域活動組織への取り組み</p>

市町村	組織数	対象面積	取組面積	カバー率
枕崎市	11	1,409 ha	704 ha	49.9%
指宿市	1	2,645 ha	1,997 ha	75.5%
南さつま市	13	2,684 ha	1,429 ha	53.3%
南九州市	3	8,060 ha	2,847 ha	35.3%
管内計	28	14,798 ha	6,977 ha	47.1%



## ③ 土地改良施設の更新

耐用年数を超過している施設等の更新を行い、施設の効用を適正に発揮させ、生産性の維持や向上に取り組む。

### 1) 南薩畑かん施設の更新

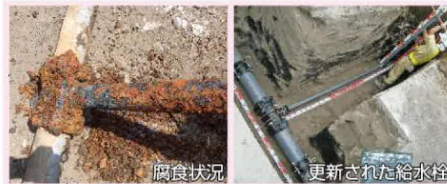
昭和40年代から築造された畑地かんがい施設は、経年劣化により機能が低下しているため、更新・補修を行う。

現在実施している事業

- ・畑地帯総合整備事業(担い手支援、一般)：南薩地区(H25～R6)
- ・基幹水利施設管理事業：西部第一、西部第二、南部地区(H9～)
- ・国営造成施設管理体制整備促進事業(H12～R4)
- ・農業水路等長寿命化・防災減災事業 南薩(基)1期・2期(H30～R4)



畑地南薩地区による給水栓の更新



### 2) 海岸保全施設の整備

昭和17年～昭和42年に築造された大浦干拓の海岸施設は、経年劣化が激しく局部的に堤防の崩壊が見られるため、海岸保全施設整備事業により整備を行う。



海岸保全施設整備事業 大浦干拓地区  
(南さつま市)  
事業期間：平成25年度～令和5年度  
事業内容：機能診断一式  
堤防工 1,225m

### 3) 土地改良施設の長寿命化対策

令和2年3月に策定された「鹿児島県基幹的農業水利施設の機能保全に関する実施方針」に位置付けられた施設を対象として長寿命化対策を実施。

実施期間内(R2～R6)に全ての施設の「機能保全計画」を策定する。



南薩管内の機能保全計画対象施設数

施設	箇所数	うち竣工済み
農業水利施設	78	77
農道(橋梁・トンネル)	36	36
海岸保全施設	4	4
合計	118	117